

現役

ボクシング

アマチュアボクサー

岡澤 セオン Sewon Okazawa



生年月日：1995年12月21日

出身地：山形県

出身校：日大山形高等学校→中央大学

所属：株式会社 INSPA



オリンピック

講演

トークショー

イベント

クリニック

メディア出演

司会

解説

コラム

PROFILE

山形県山形市、ガーナ人の父と日本人の母との間に生まれる。本名は岡澤セオンレッツクインシーメンサ。小・中学生時はレスリングをし、高校生からボクシングを始める。大学卒業のタイミングで、鹿児島県体育協会から国体に向けた強化指導員兼選手の誘いを受け、新たな地で競技を続けることを決意。鹿児島県鹿屋市のジムを拠点に鍛錬を積み重ねると、2019年アジア選手権ウェルター級で日本人36年振りとなる銀メダルを獲得。東京2020オリンピック ボクシングウェルター級代表として初めてオリンピックの舞台上がった。2021年の世界選手権では全階級を通じて日本人初となる優勝を果たす。レギュレーション変更により71キロ級に階級を上げて臨んだ2023年のアジア大会では世界王者を破って優勝し、2大会連続となるパリ2024オリンピックへの切符を掴む。“オリンピックボクシング競技”のボクサーで、“プロ選手”として活動するという新たなスタイルを築くなどボクシング界のパイオニアとして活動している。